

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

さくらんぼ子ども教室

回答率 100 %

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	12	2		
	2	指導員の配置人数は適切であるか	11	2	1	・配置基準は満たしているが、子ども1人1人をしっかりと見ようとすると人手が足りないと感じる日もある。
	3	子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	10	3	1	・網戸が外れやすい、床の1部に破損があるなど、簡易的な修繕はしているが改善が必要。
	4	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起らないような対策をとっているか	13	1		・ドアの開けっ放しに注意している。反省会でスタッフの体制や対策について話し合っている。
活動の全体状況の整備	5	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	12	2		
	6	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	12	2		・地域の消防署に相談しながら避難訓練を定期的に行なっている。保護者会で家族への説明も行なっている。 ・調理などの活動を利用して備蓄品の確保に努めているが、予算が足りず、十分でない状況もある。簡易担架などの用具があればより安心できる。
	7	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	10	3	1	
	8	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	10	4		・壊れていた事務所の鍵を修繕した。引き続き扱いには配慮していく。
	9	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	14			・日々の反省会などで、スタッフ全体で共有し確認している。
	10	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	14			
	11	子どもの活動の記録を書いているか	14			
実践的な力量の向上	12	子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	12	1	1	・分からないと感じた時に何故かと考えてはいるが、変化を作り出すような働きかけまでに至っていなかった。
	13	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	12	1	1	
	14	気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	13	1		
	15	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	14			・学校行事の前後や長期休暇明けなど、子ども達が疲れやすい状況や環境にいる時には、子ども1人1人の様子を共有し、活動のペースや内容を調整している。
	16	子どもの育ちの状況を確かめ、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	12	2		
	17	会議や研修会を定期的に関いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	13	1		

	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	9	4	1	
保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	12	2		・不用意な言葉で失礼な対応にならないよう注意している。
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	14			・日々の活動後の引継ぎだけでなく、活動や行事の様子をまとめた映像を作成し報告している。
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	14			・スタッフが保護者から相談を受けた際はスタッフ全体で共有するようにしている。
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	13	1		・苦情とまでは行かなくても、意見の行き違いや対応に不安を覚えた時は職員に相談している。
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	12	1	1	・参加出来るときにはなるべく参加している。参加できない時には保護者や教員に様子をうかがうようにしている。

<正規職員への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	4			・面談以外でも、日々の活動の送り迎えの際に、こまめに家庭の状況や直近の子どもの様子をうかがっている。
	2	会報などを定期的につけて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	4			
	3	保護者が自主的に作る父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	4			
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	4			
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	4			・必要に応じて行っている。
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	4			・学校への迎えの際に、子どもの様子を伝え合い、それを踏まえて支援にあたるよう努めている。
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	4			
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	4			
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	4			・コロナ後、連絡会の会議や研修に参加する機会が増えた。会に参加した際に得た情報や学びを参加していないスタッフに共有できるよう努めていく。

<管理者への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	1			
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	1			
	3	協力してもらえらる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	1			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

回答率100%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	対策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1		・人数の多いときには、公共の施設の利用をするなど工夫をしてくれています	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1			
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	2	1		2階への階段など、手すりは付けているが、危険のないよう注意していく。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	15				
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15			・外遊びでも、様々な公園に連れていってくれています。 ・子どもの気持ちを尊重して、工夫して活動内容を決めてくださっているのがありがたいです。	
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	15				
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	13	1	1	・避難訓練は定期的に行なわれている。通所時に災害が起こることを想定して、事業所に泊まる訓練も必要だと思う。	避難訓練や災害伝言ダイヤルの練習、感染症対策など、引き続き日頃から意識して行なう。
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15			・毎年度説明してくださっています。	
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15			・食事、睡眠障害のことなど、相談したことをスタッフさん同士で情報を挙げてもらっていると感じます。 ・子どもの様子や気付いたこと、成長を感じたこと等を伝えてくれるので、家庭では見られない姿を伺い知ることが出来ます。 ・毎回丁寧に引き継ぎをしてくれるので、子どものとりくみの様子を聞くのが楽しみです。	
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15			・面談の時に多くのスタッフが参加してくださり、子どもへの熱意を感じます。 ・面談ではいつもわかりやすく話をしてもらっています。質問もしやすいです。	
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15			・定期的に保護者会が開催され、色々情報を教えていただけるので有意義な時間です。行事の感想など意見交換ができるのがとても良いです。	
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12		3		苦情の窓口を事業所だけでなく、法人内にも設置し、事業所への苦情を伝えやすくしている。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	14		1	・HPが少し読みにくいですが。会報はいつも楽しみにしています。	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	13		1	1	・壊れてしまっていた事務所の鍵の修善を行なった。引き続き、個人情報の扱いには注意していく。
	⑮ 子どもは通所を楽しみにしているか	15			・お弁当を持って行く活動や夕食作りをととても楽しみにしています。 ・前日の夜に「明日はさくらんぼだね」と伝えと、パジャマから洋服に着替えようとするくらい楽しみにしています。 ・とても楽しみにしています。大切な居場所です。	

満足度	⑬ 事業所の支援に満足しているか	14	1	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日も寒い日も、子どもに無理のないよう配慮しながら、たくさん遊ばせてくださるので本当に助かっています。 ・そんなことまでお願いしていいのかと言うくらい良くしてもらっています。 ・大変ありがたい存在です。 ・今年度の6年生が進級できなかった点について、早めに話し合い解決できたのではと納得ができない点があります。今回の件が良い転機になればと思います。 ・子どもへの支援はもちろんですが、何か困ったことがあれば相談にのってもらえたり、助けてもらえたりと親への支援も満足しています。 	
-----	------------------	----	---	--	--

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2025年2月実施／第2まつぼっくり子ども教室

回答率100%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1 利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	5			
	2 指導員の配置人数は適切であるか	4	1		
	3 子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	5			
	4 子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	4	1		
活動の全体状況の整備	5 虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	5			
	6 防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	3	2		地域の防災体験参加
	7 感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	5			
	8 個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	5			
	9 子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	5			
	10 食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	5			
	11 子どもの活動の記録を書いているか	5			
実践的な力量の向上	12 子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	5			
	13 子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	5			
	14 気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達は、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	5			
	15 学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	5			
	16 子どもの育ちの状況を確かめ、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	5			
	17 会議や研修会を定期的を開いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	5			

	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	5			
保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	5			
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	5			
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	5			
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	4	1		保護者から直接苦情を言ってもらったことがなかったが、アンケートで判明。どうしたら直接話してもらえるかを、検討したい。
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	4	1		

<正規職員への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	2			
	2	会報などを定期的に作って、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	2			
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	2			
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	2			
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	2			
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	2			年度後半は機会がなかった
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	2			
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	2			
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	1	1		法人としては参加している

<管理者への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	1			
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	1			
	3	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	1			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2025年2月実施／第2まつぼっくり子ども教室

16人中15人回答

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	回答・改善策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	4	4	・人手不足を感じます ・職員の数が少なく感じる。スタッフの方々は一生懸命やっていたが、たいへんそうな印象がある ・専門性を感じられないスタッフが多いと感じる	今年度は想定外に会員が増えたことに加え、ベテランスタッフが年度途中で退職してしまったため、ご心配をおかけしました。新しいスタッフにはOFF-JTのみならずOJTにも力を入れ、日々の活動後の振り返り時間等に子どもへの接し方や対応についての話しをするようにしています
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1	3	・玄関から車いすが部屋に入れない？ ・窓が全開に開き、落下の危険がある。窓の前に高さのある家具(ソファや棚)があって危険。「危険」という意識が持たれていないことに不安を感じる	・玄関まではスロープがあるため車いすのまま入ることができますが、室内へ車いすのまま入る仕様にはなっていません ・全開する片開き窓は人が落ちる幅はないようにしてあります。腰高窓の手前に棚がある箇所では、棚が邪魔になり、人が窓に近づくことはできないようにしています。腰高窓の手前にソファがある箇所では、子どもがいるときには窓は開けないようにしています。また、その窓には、一定の幅まで開けるとそれ以上は空かないように補助器具が付けられています。ご指摘ありがとうございます。さらに安全確認を徹底してきます
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	13		2	・いつも細かくみていただき感謝しております。個別支援計画もわかりやすく作成していただいています ②で回答したように、子どもたちのことをしっかりを見る環境・体制が無いように感じ、子どもの困りごとや成長を見逃していると感じる	ご心配をおかけしてしまい申し訳ありません。成長途中のスタッフもいますが、来年度は年度初めのスタッフ研修会を例年よりも早めに行うなどし、②の項目で回答した通り、人材育成に取り組めます
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか ^(注1)	12	3		・様々なプログラムがあり、子どもたちがあきないように工夫されている ・子どもの意見を聞いて取り組み内容を決めてくれていると感じる。ただ、昨今の夏の暑さを度外視して、熱中症アラートが出る日でも長距離を歩くというプログラムには、子どものことも、スタッフのことも心配になる	夏休み活動での外出は、熱中症対策はもちろんのこと、全員が同じ活動をするわけではなく、子どもひとりひとりの様子を見ながらその日の体調等も考慮に入れた上グループ分けをしています。また、夏の始まりから徐々に外出時間や距離を伸ばすことで、身体が暑さに慣れるように段階を踏んでいます。暑さ慣れをすることで、熱中症になりづらい身体づくりを目指しています。
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	13	1	1	・虐待はないが、②で回答したように、子どものことを適切に見られていない職員が多いように感じるので、安心できない。いつ事故や、迷子の子がでてもおかしくないと思う	安心して預けていただけていないことに信頼関係が無いことを痛感し、大変申し訳なく思います。
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	8	6	1	・外出先で災害が発生した場合の連絡方法を想定してほしい ・コロナの時「他の施設と違ってうちは預かりをする」と自慢にされていたが、誰もが未知の状況にあって、慎重になる事業所があっても、誰も非難することはできないと思う。「預かることが善」と思うのは自由だが、それらを理由に他事業所を嘲る見識を疑う	・昨年度災害時対策として事業所で携帯を持つことをご提案いただきましたが、現在も対応が出来ていないまま、1年が経ってしまいました。できるだけ早く、災害時伝言ダイヤルの活用等を検討できるよう、努力します ・当事業所で行っている(行ってきた)活動をお話しているだけで、他の施設に対して非難はしていませんが、そのように感じさせてしまったのなら、申し訳ありません
	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14		1	・保護者会において、話されるべきことと思うが、いつも何かを非難する話が長くて、大事な話に割かれる時間が短すぎる	どういった点にそのようなことを感じられたのか、具体的にご意見を伺わせていただきたいので、一度面談を申し込んでいただければと思います。
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	2	2	・②で回答したように、子どものことを安心して話せるような、頼れるような環境にない	

保護者への説明・関係づくり	⑩	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3			
	⑪	保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	1		<p>同じ地域でこの先も生きていく障害のある子どもにとって、行政や学校、施設とは違い、同じ立場である保護者同士の繋がりで支えあえることがあると感じています。そのために、設立以来、保護者同士の繋がりを大切にしてきました。保護者会の活動を通して、保護者同士の連携や繋がりは深まっていると、保護者役員のみなさんから伺っています。都の独自事業から国の制度へ移行してからも保護者会活動を続けてきたのも、そのためです。保護者会の出席率も高く、有志による保護者会活動も、多くの保護者の方が積極的に関わってくださっています。改善するにあたり、具体的なご意見を伺わせてください</p>	
	⑫	保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3	2	<p>・苦情を言える環境にない。苦情を申し立てれば「非難された」と捉え、言った側が不利益を被るように思う。この評価表も、正直に書けない保護者が多い</p>	<p>昨年度同様、苦情などがあった場合に相談できる窓口の周知を徹底すると共に、法人で決められているフローに基づき、対応の体制がきちんと取れるよう、再度徹底します</p>
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	12	2	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	12	3		<p>・退職した職員の個人情報・事情を保護者に聞かせるのは不適切である</p>	<p>保護者の中には、スタッフが退職すると我が子が手間をかけたからではないかと心配される方もいます。そのため、スタッフの退職は子どもが原因ではなく、個々のスキルやモチベーションによるものだということをお伝えさせていただいています</p>
満足度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	13	2		<p>あまり楽しみにしていない。落ち着いていない、自分の気持ちを聞いてもらえない、と感じているように思う</p>	<p>活動に参加されている子どもたちと関わっているところでは、みなさん楽しんで参加してくれていると感じておりました。そのような思いをお子さんにさせてしまい、申し訳ありません。当事業所の活動内容が、お子さんには合わないのかもしれないので、一度面談を申し込んでいただければと思います</p>
	⑯	事業所の支援に満足しているか	14	1		<p>・14で述べたようなことが「不適切」であると考えられることができる人が事業所にいない、いても声を上げられない、組織として異常な状態が続いているから、職員・アルバイトの人が継続して勤められないのだろうことは想像に難くない。しかし、その認識がないため、「辞める職員が至らない」というようなことを公言するのだと思う。放デイにおいて、人材は欠かせない。それなのに、「なぜ、人が辞めてしまうのか」を考え、改善できない、慢性的に人が足りないような事業所の未来は明るくない。子どもを通わせる上で不安が増すばかりである</p>	<p>子どもに対して十分な経験の場としての活動を提供するために、外出活動や調理等をはじめ、様々なとりくみを行っておりますが、室内のみの活動や車での移動に比べリスクが高いため、保護者とスタッフの信頼関係がないとできない内容だと思っております。まつぼっくりと第2まつぼっくりではスタッフの異動もあるため、両教室の勤務歴を合わせた年数になりますが、勤続20年以上のスタッフが3名、10年以上のスタッフが2名、5年以上のスタッフが4名います。また、研修会を始め、日々の活動前の打ち合わせと活動後の振り返りを行なうことで、新しいスタッフや若いスタッフが子どもの対応をひとりで抱え込み悩まずに済むよう、スタッフ間の連携を大切にしています。</p>
		その他のご意見				<p>・病気等の理由により、無理をしていないか（職員の方が）心配している所です。皆さんに良く働いてもらう為に、協力したいと話す保護者もいるので、皆が協力して、一人に負担がかかりすぎないように知恵や工夫、協力で乗り越えてほしいと思います。いつでも保護者にも協力を求めてください</p>	<p>ありがとうございます。保護者のみなさんが、いつもスタッフを気にかけてくださっていることに感謝しかありません。子どもを真ん中に、これからも信頼関係をもって取り組んでいきたいと思っております。これまでも十分にご協力いただいておりますが、これからも頼らせていただけることはお願いしたいと思います</p>

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2025年2月実施／第2まっぼくり子ども教室

回答率100%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1 利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	6			
	2 指導員の配置人数は適切であるか	4	2		車いすの子や重度の子が多い
	3 子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	5	1		金銭的にやってもらえなかった畳の張替えがようやく叶った
	4 子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	6			
活動の全体状況の整備	5 虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	5	1		年度後半に入ってきたスタッフにもしっかりと研修を行なう
	6 防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	4	2		年度後半に入ってきたスタッフにもしっかりと研修を行なう
	7 感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	5	1		年度後半に入ってきたスタッフにもしっかりと研修を行なう
	8 個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	6			
	9 子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	6			迅速に伝えてもらっている(責任者より)
	10 食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	6			
	11 子どもの活動の記録を書いているか	6			
実践的な力量の向上	12 子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	6			
	13 子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	6			
	14 気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達は、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	6			
	15 学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	6			
	16 子どもの育ちの状況を確かめ、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	5	1		
	17 会議や研修会を定期的を開いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	6			

	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	6			
保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	6			
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	6			
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	6			
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	6			
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	6			

<正規職員への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	2	1		
	2	会報などを定期的に作って、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	3			
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	3			
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	3			
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	3			
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	3			
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	3			卒後の諸機関とは、連携がとれている
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	2	1		
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	3			

<管理者への設問>

保護者関係・関係者との	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	1			
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	1			
	3	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	1			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2025年2月実施／まつぼっくり子ども教室

18人中17人回答

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	回答・改善策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3		・今年度、多数がの利用者さんが入ってきたため、スタッフさんが不足しているか心配です ・ベテラン職員さんの人数が減り、新人さんが増えて専門性を問われると?? ・たぶん適切だと思います	今年度は想定外に会員が増えたことに加え、ベテランスタッフが年度途中で退職してしまったため、ご心配をおかけしました。新しいスタッフにはOFF-JTのみならずOJTにも力を入れ、日々の活動後の振り返り時間等に子どもへの接し方や対応についての話しをするようにしています
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17			・息子が車イスではないため細かい所まで気にしたことはありませんが、スロープや建物内にエレベーターもあるので適切なのかな?と思います	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	17			・すぐ丁寧で作成されていると思います	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか ^(注1)	17			・いろんな経験をさせてもらっています	
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	17			・とても安心して通わせてもらっています	
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	14	3		・耐震が少しだけ気になります ・大丈夫だと思います	耐震基準はクリアしています
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17				
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17			・とても丁寧に子どもの話しを聞かせてもらっています。こちらの話しもよく聞いてくれるので、共通理解ができていると思います	
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1		・面談ではたくさん話しをしてくれます。話ししやすい環境を作ってもらっています	
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17			・保護者どうし仲良くできているのは、スタッフさんの気づかいあってのことだと思います	
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	2		・苦情があるのかわかりません。私のまわりの保護者から苦情や不満をきかないので	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	17				
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	15	2		・たぶん大丈夫だと思います	
満足度	⑮ 子どもは通所を楽しみにしているか	17			・毎回とても楽しく通っています ・行けば楽しんでいるようです	
	⑯ 事業所の支援に満足しているか	17			・ほぼ満足していますが、職員の人数に対して子どもたちが多すぎるかなと感じています ・とても満足しています	ひとりひとりのお子さんを丁寧に支援するには、会員数が多くなりすぎていると自覚しております。申し訳ありません。善処できるよう努力します(今時点で具体的に回答できず、重ねて申し訳ありません)。